

海外教育特別研究学習指導案（書道）

期間 平成15年9月17日（水）・18日（木） 2日間
 対象クラス year 6. 7（11～13才） 25～30名
 授業者 T1桃原千英子 T2浅原有果 T3北市ゆか
 T4高橋幸作 T5望月美聡 T6飯森玲子
 T7加藤亜紀

1 題材名

日本文化と書道

2 本時の学習指導

(1) 目標

書道を体験することで、日本文化に触れる。

(2) 準備・学習資料

書道用具（筆・墨汁・文鎮・硯・下敷き・半紙・色紙）

（灰皿・新聞紙・ゴミ袋・汚れてもよい服装 →ウエストミンスタースクール）

(3) 展開

過程（時間）	学 習 活 動	指導上の留意点
1 日本文化理解 （視覚と知識による） （35分）	挨拶・自己紹介（5分） 日本文化について説明する ・北半球と南半球の違いに触れながら日本の四季や文化を紹介（ビデオ） ・筆書きの季節を表す文字を見せる 15 書道用具（大、小筆・硯・下敷き・文鎮・紙）紹介 筆遣い・用紙の使い方（名前）・筆順説明 5 誕生季節ごとのグループに分かれる	・ビデオ ・筆書きに注目させる ・生徒の誕生月を確認（挙手させる） ・筆文化紹介 ・ビデオ ・季節カード提示 ・書道用具は休み時間に各自で用意するよう連絡する
休憩 （10分）	書道用具の準備をする 希望者には書道の本（英語版）を紹介する 作品に触れる	・積極的に生徒との交流を深める ・半紙・色紙はグループの人数分を授業者が用意し纏めて置く。
2 毛筆を用いた活動 （45分）	練習 春（桃・さくら） 夏（花火・まつり） 秋（月見・もみじ） 冬（正月・ゆき） ※手本を提示 ※カタカナで名前を書く	・グループ確認 ・二人ひとグループ担当 ・筆順説明 ・上手く書ける様になったら色紙に書いて完成させることを伝える ・生徒氏名をカタカナで書いておく
3 学習のまとめ （10分）	作品紹介 （色紙に清書したものを、日本の音楽に合わせて紹介する・一部は提出させる）（5分） 片づけ	・日本の音楽と文字の雰囲気を味わう ・授業の感想を次のHRの時間に書くことを伝える。（全体） ・グループごとに片づける（担当者は用具等の最終確認）